

水系硬質ウレタン塗り床材 エバーフロア UW



株式会社 ダイフレックス

〒163-0825
東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル25F 私書箱第6086号
TEL.03-5381-1555 FAX.03-5381-1566

ISO 9001 認証取得



登録証番号 JQA-QM5412

つくば工場
【防水材の設計・施工】
技術グループ
【防水材の設計・施工】
技術サービスチーム
【防水材の設計・施工】
浮島工場 シート製造課
【防水材の製造】

ISO 14001 認証取得



登録証番号 JQA-EM3204

つくば工場
【ウレタン防水材の製造】

東京支店 / TEL.03-5381-0231	FAX.03-5381-0232
大阪支店 / TEL.06-6292-0511	FAX.06-6292-0522
名古屋支店 / TEL.052-735-3991	FAX.052-735-3992
札幌営業所 / TEL.011-804-8050	FAX.011-804-8061
仙台営業所 / TEL.022-207-5010	FAX.022-207-5011
新潟営業所 / TEL.025-365-3010	FAX.025-365-3011
金沢営業所 / TEL.076-290-7408	FAX.076-290-7410
さいたま営業所 / TEL.048-646-4870	FAX.048-646-4871
千葉営業所 / TEL.043-380-7981	FAX.043-380-7982
多摩営業所 / TEL.042-402-5200	FAX.042-402-5201
横浜営業所 / TEL.045-290-9751	FAX.045-290-9755
広島営業所 / TEL.082-568-6085	FAX.082-262-7212
福岡営業所 / TEL.092-432-9220	FAX.092-432-9221

(*18.1月現在)
'18.11.1,000 DFC

水系硬質ウレタン塗り床材 エバーフロア UW

従来のエポキシ塗床材、MMA樹脂床材の欠点であった「耐水性」「耐薬品性」「耐衝撃性」を改善し、プライマーを使用せずに厚みを確保して施工可能な水系硬質ウレタン塗床材です。



エバーフロアは、Sikaグループの技術を応用して開発され、70を超える国々で採用されている、世界トップシェアの塗床材です。

エバーフロア UW の特長

- 1 低臭性**
水系製品であるため食品工場、厨房内などの屋内空間へ臭気の拡散や残存が少ない製品です。
- 2 安全性**
有機溶剤が含まれていないため安全性が高く地球環境に優しい製品です。
F☆☆☆☆取得製品です。
- 3 耐薬品性・耐熱性・難燃性**
各種の酸性、アルカリ系水や漂白剤などに耐え、耐熱性にも優れます。(UWモルタル工法) UWモルタル工法、UWペースト工法とも難燃性(施工直後初期値)の床材です。
◎ UWモルタル工法 酸素指数33.8 建材試験センター
◎ UWペースト工法 酸素指数26.6 建材試験センター
- 4 抗菌性**
食品工場、厨房の用途に適応可能な抗菌性を有しています。(施工直後初期値)
◎ UWモルタル工法 JIS Z 2801:2010 (財)食品分析センター 第13067678001-01号
◎ UWペースト工法 JIS Z 2801:2010 (財)食品分析センター 第13111740001-01号
- 5 帯電防止性**
危険物倉庫・工場などで静電気の発生を防止する帯電防止性(漏えい抵抗値 $10^7 \sim 10^9 \Omega \cdot \text{cm}$)を有しています。(施工直後初期値)
◎ UWモルタル工法 $5.7 \times 10^9 \Omega \cdot \text{cm}$
◎ UWペースト工法 $6.3 \times 10^7 \Omega \cdot \text{cm}$

エバーフロア UW 用途別工法一覧

品名		適用温度	耐薬品性	耐摩耗性	セルフ レベリング性	防滑性	コーティング	スチーム洗浄	細部、張出し 及び下塗り
エバーフロアUW モルタル工法 UW-M500 / UW-M800		-40~ 120℃ (120℃は 8mm)	○	◎	○	◎	—	◎ (8mm)	—
タイプ 厚み	高耐久・高強度用 5mm、8mm								
エバーフロアUW ペースト工法 UW-P400		-18~ 80℃	○	○	◎	—	—	×	—
タイプ 厚み	中~高耐久用 4mm								
エバーフロアUW 立上り用 UW-V300		-40~ 100℃	○	○	—	—	○ ※1	× ※2	○
タイプ	隅角部及び狭幅部								
エバーフロアUW トップコート UW-T		中塗り材の 性能による	○	○	—	—	○	×	—
タイプ	ローラーコート								

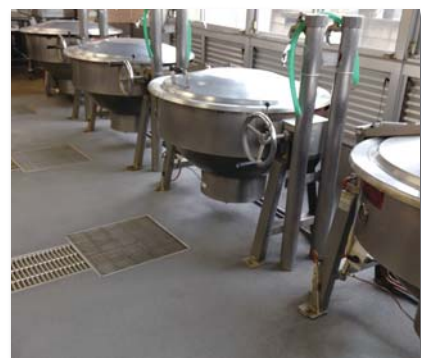
※1 エバーフロアUW立上り用は、エバーフロアUWトップコートを用いるコーティング仕上げです。
※2 エバーフロアUWモルタル工法 UW-M800での巾木・立上りで使用する場合は、○となります。

水系硬質ウレタン系高強度床材

エバーフロア UW モルタル工法

防滑仕上げ 5mm、8mm _____ UW-M500 / UW-M800

エバーフロアUW モルタル工法は、施工性に優れ、極めて強靱な水系硬質ウレタン系高強度床材です。高物性であり、耐熱性、耐衝撃性、耐薬品性、耐摩耗性を必要とする場所に最適です。標準仕様は5mm及び8mmで、防滑仕上げです。



用途

主にコンクリート、モルタル下地に適用されます。保冷・保温倉庫、厨房、食品加工工場、化学品製造工場、製紙工場、一般倉庫など、様々な用途に適用されます。

特長

- 従来の厚塗り用途床材と比較し、施工性に優れています。
- 耐薬品性に優れ、有機酸、無機酸、アルカリ、アミン、溶剤等、多くの薬品に対して耐久性があります。
- 40~120℃(8mm)まで幅広い温度に対応し、且つ難燃性の床材です。(酸素指数33.8 JIS K 7201-2)
- 耐熱性に優れ、メンテナンスなどにおいて、スチーム洗浄が可能です。(施工厚み8mmの場合)
- 優れた接着強度を有し、下地(コンクリート)材破となります。
- 耐汚染性に優れます。
- 臭気が極めて少ない材料です。
- 衝撃や変形に強く、ひび割れ、へこみ、剥がれが生じにくい床材です。
- 耐摩耗性に優れ、防滑性を長期にわたり保持します。
- 抗菌性試験において優れた抗菌性能を有しています。(施工直後初期値)(JIS Z 2801:2010 (財)食品分析センター第130678000-01号)

エバーフロアUW モルタル工法 UW-M500 厚み5mm

仕様材料		使用量(/㎡)
①	エバーフロアUWモルタル工法 水系ウレタン塗床材	10kg

エバーフロアUW モルタル工法 UW-M800 厚み8mm

仕様材料		使用量(/㎡)
①	エバーフロアUWモルタル工法 水系ウレタン塗床材	16kg

食品工場対応 For Food	車両の走行	耐薬品性	耐熱性	耐衝撃性	耐水性
低VOC-無溶剤	耐火性	防滑性			

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ 取得品

水系硬質ウレタン系高強度床材

エバーフロア UW ペースト工法

セルフレベリング艶消しタイプ 4mm _____ UW-P400

エバーフロアUW ペースト工法は、中高強度の水系硬質ウレタン系床材です。耐衝撃性、耐薬品性、耐摩耗性を必要とする場所に最適な上、平滑仕上げのため清掃も簡単です。標準仕様は4mmで、平滑仕上げです。



用途

主にコンクリート、モルタル下地に適用されます。保冷・保温倉庫、厨房、食品加工工場、化学品製造工場、製紙工場、一般倉庫など、様々な用途に適用されます。

特長

- セルフレベリング性を有し、従来の厚塗り用途床材と比較し、施工性に優れています。
- 耐薬品性に優れ、有機酸、無機酸、アルカリ、アミン、溶剤等、多くの薬品に対して耐久性があります。
- 18~80℃までの温度に対応し、且つ難燃性の床材です。(酸素指数26.6 JIS K 7201-2)
- 優れた接着強度を有し、下地(コンクリート)材破となります。
- 耐汚染性に優れます。
- 臭気が極めて少ない材料です。
- 衝撃や変形に強く、ひび割れ、へこみ、剥がれが生じにくい床材です。
- 耐摩耗性に優れます。
- 平滑仕上げのため、清掃・メンテナンス性に優れます。
- 抗菌性試験において優れた抗菌性能を有しています。(施工直後初期値)(JIS Z 2801:2010 (財)食品分析センター第13111740001-01号)

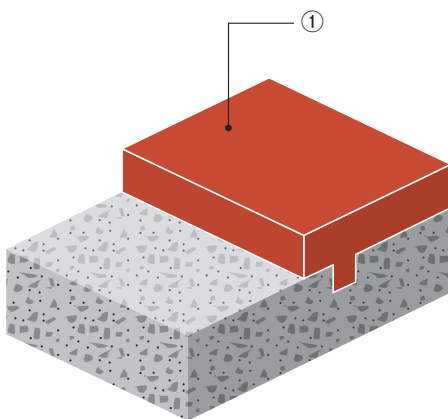
エバーフロアUW ペースト工法 UW-P400 厚み4mm

仕様材料		使用量(/㎡)
①	エバーフロアUWペースト下塗り用 水系ウレタン塗床材	1.85~2.8kg
②	エバーフロアUWペースト上塗り用 水系ウレタン塗床材	4.7~5.6kg

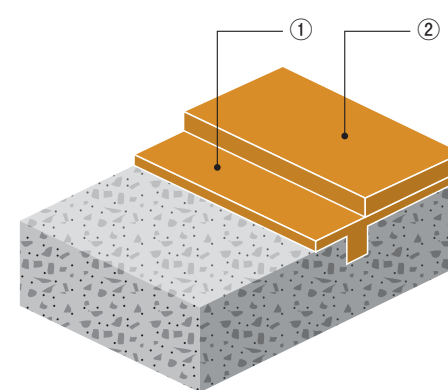
・防滑仕様の場合は、担当営業にご相談ください。

食品工場対応 For Food	車両の走行	耐薬品性	耐熱性	耐衝撃性	耐水性
低VOC-無溶剤	耐火性				

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ 取得品



●目地設置に関しては、P.6「各部の納まり例」または施工マニュアルを参照ください。



●目地設置に関しては、P.6「各部の納まり例」または施工マニュアルを参照ください。

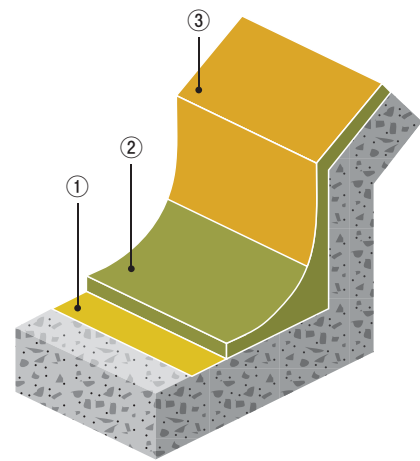
水系硬質ウレタンモルタル立上り用材料

エバーフロア UW 立上り用

立上り・コーナー・巾木用モルタル 3mm UW-V300

エバーフロアUW立上り用は、水系硬質ウレタン系高強度床材の立上り・コーナー・巾木用です。また、エバーフロアUWトップコートを塗布したコーティング仕上げ（つや消し）となります。標準仕様は3～6mmです。指触乾燥直後※にエバーフロアUWトップコートを速やかに塗布します。
※温度23℃ 湿度60%で1.5～2.0時間後（現場の状況により指触乾燥時間は異なります。）

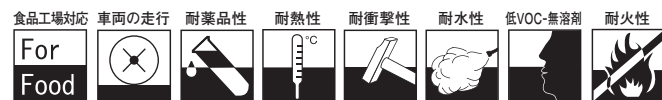
- 40～100℃まで幅広い温度に対応します。



エバーフロアUW 立上り用 UW-V300 厚み3mm

仕様材料		使用量 (/m)
①	DTKエポバインダー等 (追いかけ施工)	UW-V 下塗り等 0.2～0.3kg
②	エバーフロアUW立上り用	水系ウレタン塗床材 6.3kg
③※	エバーフロアUWトップコート	水系ウレタンコーティング 0.3～0.5kg

※③は②塗布後、指触乾燥後速やかにコーティング施工します。



ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ 取得品

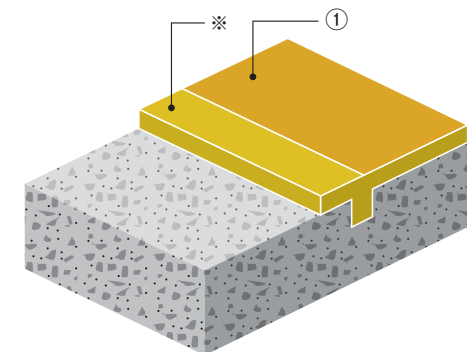
水系硬質ウレタン用着色仕上げ材

エバーフロア UW トップコート

ローラーコート 0.2～0.25mm UW-T

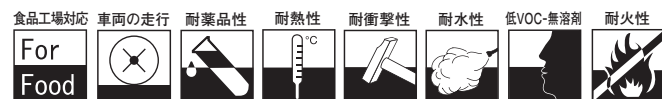
エバーフロアUWトップコートは、エバーフロアUWシリーズの技術を用いたローラーコートです。エバーフロアUWシリーズの施工現場で立上り・巾木部分に直接塗布したり、主にエバーフロアUW立上り用施工直後に保護コーティングとして用います。エバーフロアUWシリーズの他の仕様と組合せて用いることで耐薬品性、耐摩耗性に優れた層を形成します。標準仕様は0.2～0.25mmで、非常に経済的です。

- 二度塗りにより、長期間、優れた耐久性を保持します。
- 経済的で施工が容易です。
- 防滑材散布による防滑仕様も可能です。
- エバーフロアUWシリーズの施工現場でのみ対応します。



エバーフロアUW トップコート UW-T 厚み0.2～0.25mm

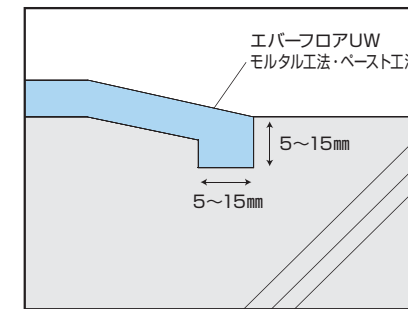
仕様材料		使用量 (/m)
①	エバーフロアUWトップコート	水系ウレタンコーティング 0.3～0.5kg



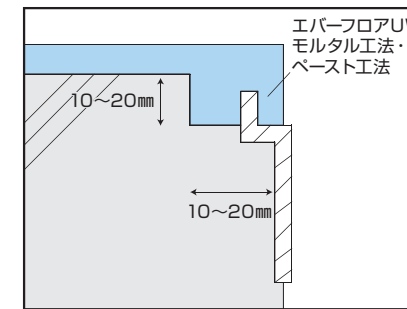
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ 取得品

■ 各部の納まり例

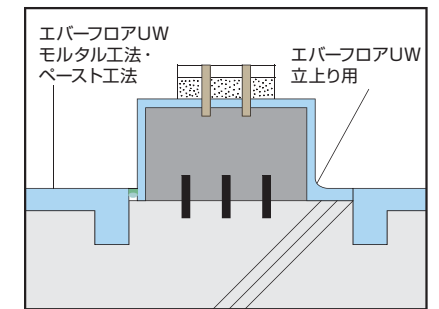
端部納まり



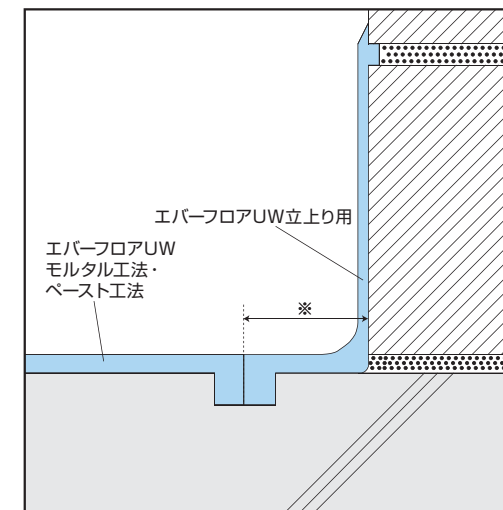
ドレン



機械架台

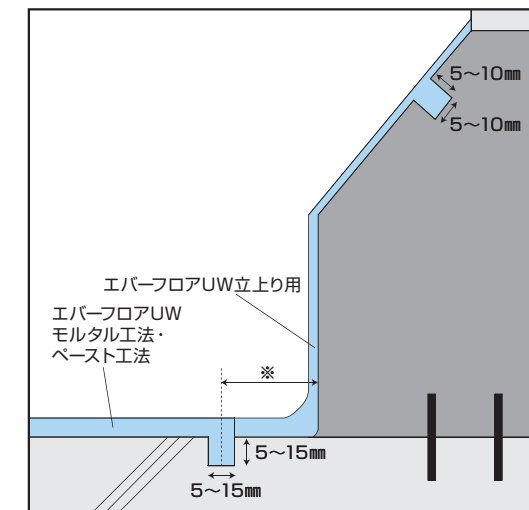


壁面取り合い



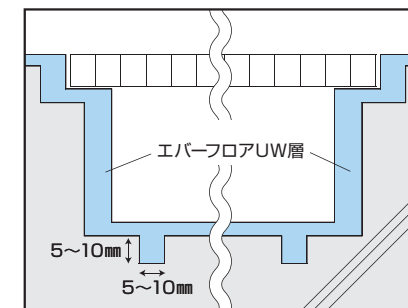
※欠込目地は壁際より50mm以内に設けてください

縁石取り合い

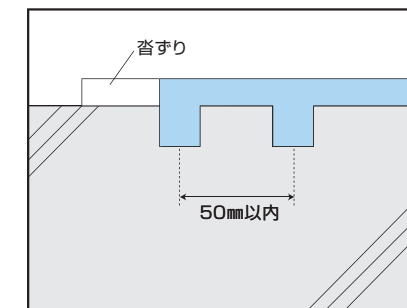


※欠込目地は壁際より50mm以内に設けてください

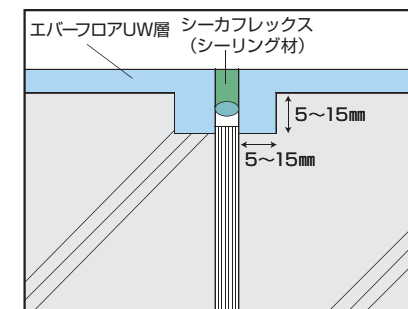
現場施工排水溝



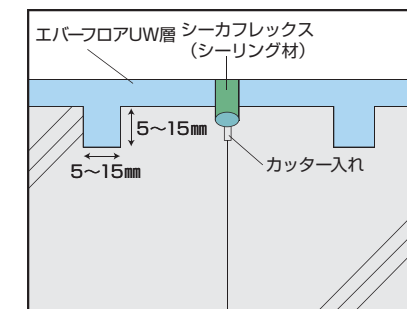
出入口廻り



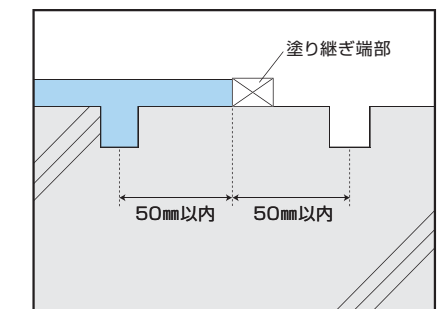
エキスパンジョイント部



コールドジョイント部



施工ジョイント



※エバーフロアUW モルタル工法またはペースト工法。エバーフロアUW立上り用の場合は必須。

規格・性能一覧

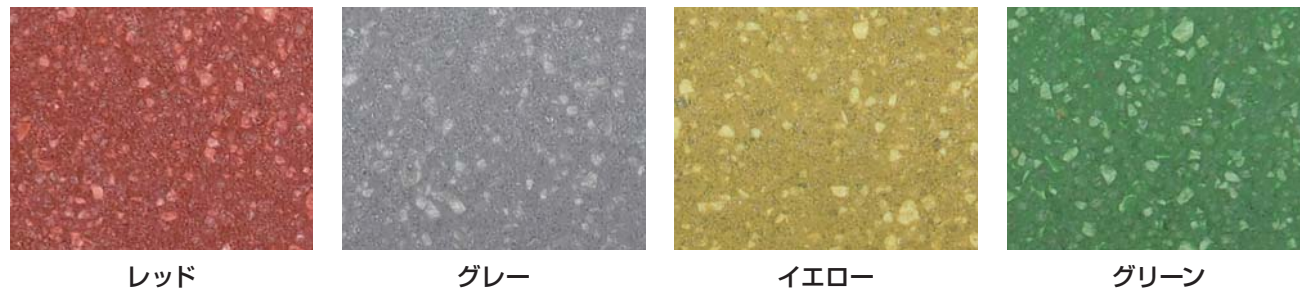
品名	エバーフロアUW モルタル工法		エバーフロアUW ペースト工法		エバーフロアUW 立上り用	エバーフロアUW トップコート	
荷姿	 <p>〈24kg/セット〉 主 剤：2.0kg 硬化剤：2.0kg モルタル骨材：20kg</p>		 <p>下塗り用 〈下塗り用26kg/セット〉 主 剤*：2.0kg×2 硬化剤*：2.0kg×2 下塗り用骨材：18kg</p> <p>上塗り用 〈上塗り用24kg/セット〉 主 剤*：2.0kg×2 硬化剤*：2.0kg×2 上塗り用骨材：16kg</p> <p>※主剤・硬化剤は、低温用・標準用があります。</p>		 <p>〈22kg/セット〉 A 剤：1.5kg B 剤：1.4kg C 材：17.3kg カラー材：1.8kg</p>	 <p>〈4.7kg/セット〉 A 剤：1.5kg B 剤：1.4kg カラー材：1.8kg (C材はありません)</p>	
仕上げ及び標準厚み	防滑仕上げ 5mm、8mm		セルフレベリングタイプ 下塗り用：1.0～1.5mm 上塗り用：2.5～3.0mm		立上り・コーナー・巾木 3～6mm ※指触乾燥後にエバーフロアUWトップコートを塗布します。	エバーフロアUWシリーズの各工法の施工に伴うトップコートとして使用(単体での使用、防じん塗装での使用は不可) 0.2～0.25mm ※エバーフロアUW立上り用には必ず使用します。	
施工可能温度	10～30℃ 最適施工温度：20～25℃		10～30℃ 最適施工温度：20～25℃		10～30℃ 最適施工温度：20～25℃	10～30℃ 最適施工温度：20～25℃	
比重 (25℃)	2.0		下塗り用：1.85 上塗り用：1.85		2.0±0.1	1.4±0.1	
硬化時間		標準	促進剤添加	標準	促進剤添加	20～22時間	36～38時間
	5℃	36～48時間	10～12時間	36～48時間	7～8時間		
	10℃	30～36時間	8～10時間	30～36時間	6時間		
	15℃	24～26時間	6～8時間	24～26時間	5時間		
	20℃	15～20時間	4～5時間	15～20時間	4～5時間		
	25℃	10～15時間	—	12～16時間	—		
30℃	8～12時間	—	10～16時間	—			
圧縮強度 (MPa)	57.1 (弾性率 3311)		41.5 (弾性率 2131)		—	—	
曲げ強度 (MPa)	18.5		18.4		—	—	
接着強度 (MPa)	DRY：3.0 (母材破壊100%)		DRY：3.0 (母材破壊100%)		—	—	
	WET：2.6 (母材破壊100%)		WET：2.6 (母材破壊100%)				
硬度 (ショアD)	80～85		80		80～85	—	
耐衝撃性 (落球試験) ※1m・1kg鋼球落下	52回 試験体厚み 5mm		50回以上 試験体厚み 4mm		—	—	
耐摩耗性	-0.91g (H-22/1000回転/1000g) -0.17g (CS-17/1000回転/1000g)		-0.91g (H-22/1000回転/1000g) -0.17g (CS-17/1000回転/1000g)		—	—	
冷熱水サイクル	極少脱色あるが異常なし クラック発生なし (熱水80℃×5分 ↔ 冷水20℃×5分 1000サイクル)		極少脱色あるが異常なし クラック発生なし (熱水80℃×5分 ↔ 冷水20℃×5分 1000サイクル)		—	—	
難燃性 (酸素指数)	33.8 JIS K 7201-2		26.6 JIS K 7201-2		—	—	
帯電防止性能 (初期値)	5.7×10 ⁹ Ω・cm 体積抵抗率試験 印加電圧 500V (DC) 印加電圧 1分		6.3×10 ⁷ Ω・cm 体積抵抗率試験 印加電圧 500V (DC) 印加電圧 1分		—	—	
F☆☆☆☆ 承認登録	NUK-F13757 日本ウレタン建材工業会		NUK-F13772 日本ウレタン建材工業会		NUK-F13773 日本ウレタン建材工業会	NUK-F13774 日本ウレタン建材工業会	

副資材

品名	入目・荷姿	適用
エバーフロアUW専用促進剤	1.8kg/缶	エバーフロアUWモルタル工法 エバーフロアUWペースト工法(下塗りのみ) 専用硬化促進剤
DTKエポバインダー	15kg/セット	エバーフロアUW立上り用の下塗りプライマー (塗布直後の追いかけ施工用)

標準色見本

エバーフロアUW モルタル工法



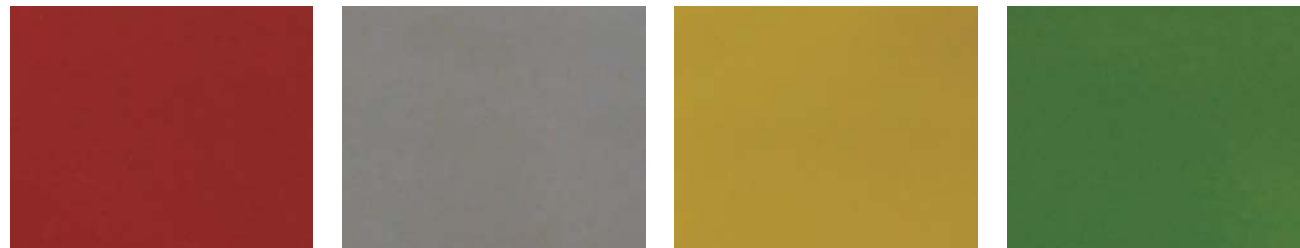
レッド

グレー

イエロー

グリーン

エバーフロアUW ペースト工法



レッド

グレー

イエロー

グリーン

※印刷のため実際の色と異なります。

耐薬品性一覧

30日間の浸漬試験

	エバーフロアUW モルタル工法		エバーフロアUW ペースト工法		エバーフロア トップコート	
塩酸 10%	△~○	やや黄色化	△~○	やや黄色化	—	
塩酸 35%	×	表面浸食	×	表面浸食	—	
硝酸 10%	△	やや黒色化	△	やや黒色化	△	やや黒色化
硝酸 50%	×	表面浸食	×	表面浸食	×	表面浸食
硫酸 10%	○	変化なし	○	変化なし	△	やや脱色
硫酸 50%	○	変化なし	○	変化なし	×	表面浸食
蟻酸 10%	△	やや脱色	△	やや脱色	△	やや脱色
蟻酸 50%	×	表面浸食	×	表面浸食	×	表面浸食
クエン酸 10%	○	変化なし	○	変化なし	—	
乳酸 10%	○	変化なし	○	変化なし	○	変化なし
酢酸 10%	△	やや脱色	△	やや脱色	—	
酢酸 50%	×	表面浸食	×	表面浸食	—	
アンモニア水 25%	○	変化なし	○	変化なし	—	
水酸化ナトリウム 50%	○	変化なし	○	変化なし	—	
水酸化カリウム 50%	○	変化なし	○	変化なし	—	
エタノール 原液	○	変化なし	○	変化なし	—	
アセトン 原液	○	変化なし	○	変化なし	—	
ホルマリン 35%	○	変化なし	○	変化なし	—	
酢酸エチル 原液	○	変化なし	○	変化なし	—	
灯油 原液	○	変化なし	○	変化なし	○	変化なし
軽油 原液	○	変化なし	○	変化なし	○	変化なし
ガソリン 原液	○	変化なし	○	変化なし	○	変化なし
植物油 原液	○	変化なし	○	変化なし	—	
次亜塩素酸ソーダ 11%	○	変化なし	○	変化なし	—	
中性洗剤 原液	○	変化なし	○	変化なし	—	
砂糖水 飽和	○	変化なし	○	変化なし	—	
水道水 原液	○	変化なし	○	変化なし	—	
醤油 原液	○	変化なし	○	変化なし	—	
ウスターソース 原液	○	変化なし	○	変化なし	—	
食用酢 原液	△~○	やや脱色	△~○	やや脱色	—	
納豆 原液	○	変化なし	○	変化なし	—	